

三六災害60年シンポジウム



令和3年

6/13(日)

飯田市鼎文化センター
ホール
13:30～16:30
受付開始 12:00～

PROGRAM

- 12:00～(90分) ● 開場(受付開始)
三六災害記録映像の上映
ビデオレターの上映(三六災害体験談)
- 13:30～(30分) ● 開会の辞・式辞
来賓挨拶
来賓紹介
- 14:00～(60分) ● 基調講演
- 15:00～(10分) ● 休憩(換気)
- 15:10～(75分) ● パネルディスカッション
- 16:25～(5分) ● 閉会の辞

基調講演

14:00～

「天竜川上流域の降雨特性と地形」

— 三六災害豪雨等の特性 —

講師 牧野 裕至 氏

元 国土交通省河川局 砂防部長



【プロフィール】

昭和51年に建設省に入省し、約35年間、国、県の国土行政に携わる。建設省砂防部傾斜地保全課調整官時には、土砂災害防止法の制定に尽力した。平成17年4月より平成21年7月までの約4年間、国土交通省砂防部に保課長、砂防計画課長を務める。保課長時には、平成18年7月豪雨災害への対応に従事した。平成21年7月より平成23年1月までの約2年間、国土交通省にて砂防部長を務める。

パネルディスカッション

15:10～

「三六災害を振り返り、近年の異常気象を踏まえ、命を守る行動を考える」

●コーディネーター

●パネリスト



平松 晋也 氏
・信州大学
地防災減災センター
防災減災研究部門長



柳島 貞康 氏
・前 大鹿村長



菊池 杏奈 氏
・松川町役場
環境水道課



細川 浩子 氏
・松川町
双葉保育園



佐藤 保之 氏
・国土交通省
天竜川上流
河川事務所長



後藤 武志 氏
・飯田市危機管理室
次長
・(一社)危機管理教育研究所

同時開催

三六災害パネル展示

場所：飯田市鼎体育館



災害対策車両展示【照明車】



三六災害60年シンポジウム

申し込み方法

三六災害60年シンポジウムに参加をご希望の方は、事前のお申し込みが必要です。氏名(ふりがな)、年齢、性別、郵便番号・住所、電話番号、メールアドレスをご記入のうえ、ハガキ、FAX、メールのいずれかの方法にてお申し込みください。また、電話でのお申し込みも受け付けております。

定員 100名(先着順。定員になり次第締め切ります。)

申し込み期間▶2021年5月6日(木)9:00～5月21日(金)16:00

※但し、電話のお申し込みについては、平日の9:00～16:00となります。

三六災害60年実行委員会事務局(天竜川上流河川事務所)

〒399-4114 長野県駒ヶ根市上穂南7番10号 TEL: 0265-81-6417 FAX: 0265-81-6421 Mail: cbr-tenjyosabochosa@mlit.go.jp

三六災害に関する情報は天竜川上流河川事務所ホームページにて閲覧できます。

URL: <https://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/>



申込先
お問合せ先

会場(飯田市鼎文化センター)への交通のご案内

〒395-0801 長野県飯田市鼎中平1339-5
Tel: 0265-22-1284 Fax: 0265-22-8841

● 車 飯田ICから車で10分
● 電車 JR飯田線、鼎駅から徒歩約5分

※新型コロナウイルス感染症対策として、「来場時のマスク着用」・「受付時の検温」のご協力をお願いいたします。